

# TOTO

## 清水器兼用シングルレバー混合栓

TKG37J型  
TKG39J型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 1-1

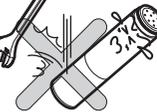
## 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

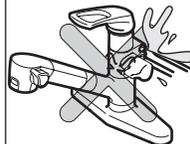
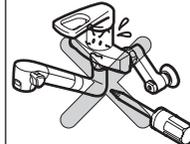
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意	
 <b>禁止</b>	<p>湯水を逆に配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。</p> 
	<p>給湯温度は60℃より高温で使用しないでください。 60℃より高温でご使用になると、カートリッジの破損により浄水性能を維持できなくなるおそれがあります。</p> 
	<p>強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。</p> 
	<p>カートリッジを落としたり、カートリッジに強い力や衝撃を与えないでください。 カートリッジが破損・変形し、十分な性能を発揮できなくなります。</p> 

注意	
 <b>禁止</b>	<p>TKG39J型にはTN503UH (アルカリイオン水生成器用本体分岐金具) を取り付けないでください。 アルカリイオン水生成器の接続ホースが外れ、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>清水吐水口に汚れた手で触らないでください。 清水吐水口周辺に一般細菌が増えやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p> 
 <b>分解禁止</b>	<p>この説明書に記載された項目以外は絶対に分解・改造しないでください。 故障や水漏れの原因になります。</p> 
	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなり止め輪を外さず、レバーハンドルを閉めてから行ってください。また、スパウトが熱くないことを確認してください。 湯水が噴き出して、やけどや家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 <b>必ず実行</b>	<p>凍結が予想される場所でご使用になる場合は、配管部などに保温材を巻いてください。また、寒冷地用の場合は「<b>10</b> 寒冷地用の水抜き方法」を参照のうえ、凍結予防を確実に実施してください。 部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

1-2

## ⚠ 注 意

 必ず実行	<p>水道水および飲用可能な井戸水をご使用ください。</p> <p>故障や水漏れの原因になります。 また、体調を損なうおそれがあります。</p>	
 禁 止	<p><b>寒冷地用</b></p> <p>水抜コックは水抜き以外の目的で開けないでください。</p> <p>水抜コックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>水抜コック</p> 

2

## 仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		60℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
	寒冷地用	-20～40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用 途		一般住宅台所用

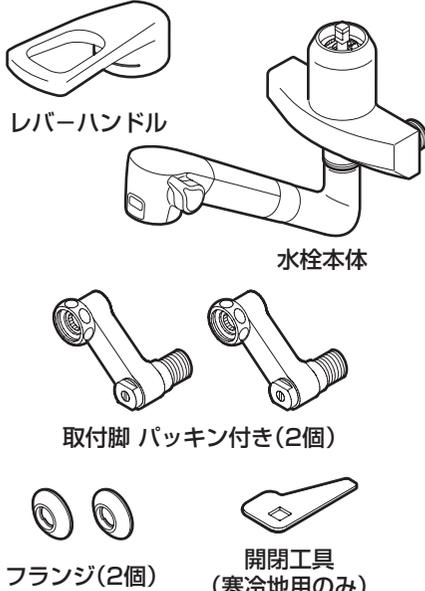
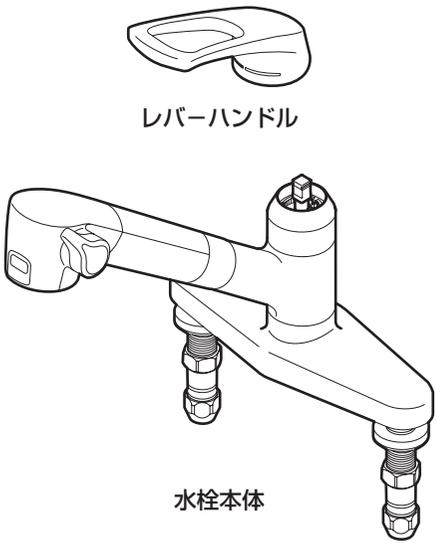
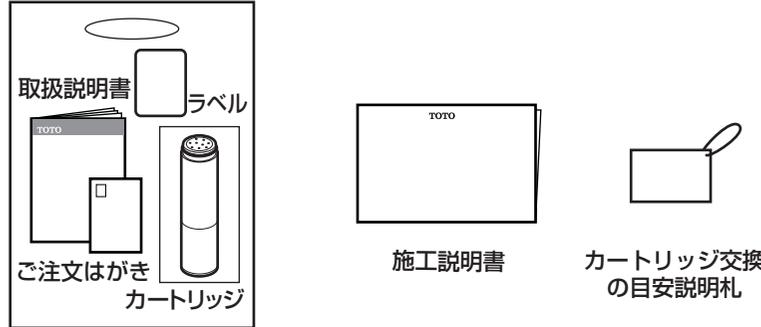
3

## 取り付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。  
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。  
また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 誤操作などによるやけど防止およびカートリッジ保護のため、給湯温度は60℃以下に設定してください。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 瞬間式給湯機の場合、給湯機的能力・水圧などの条件により、給湯機が着火しないことがあります。
- 台付きタイプの場合、水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。(ただし、カートリッジは未通水)

# 4 部品の確認

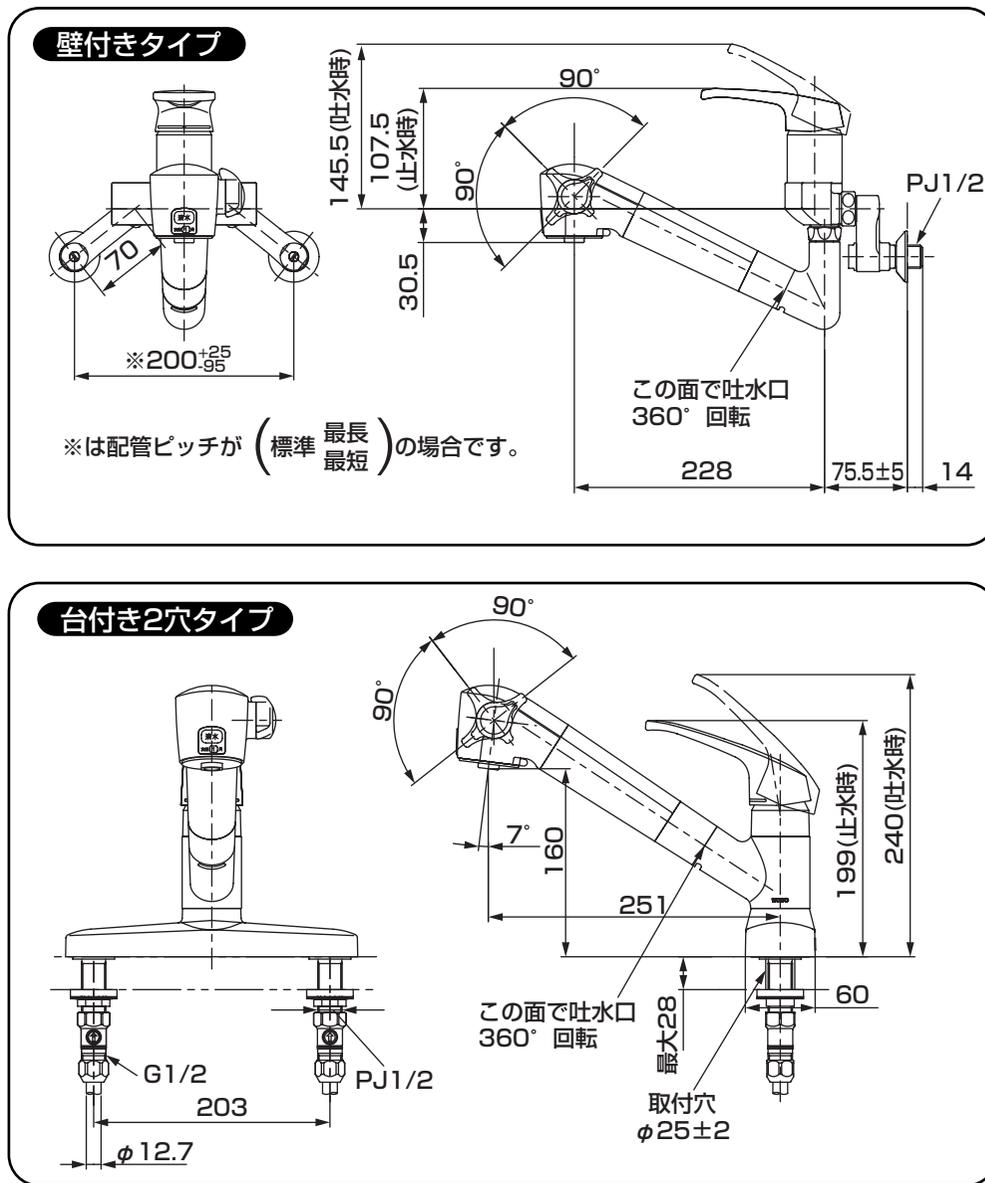
次の部品があることを確認してください。

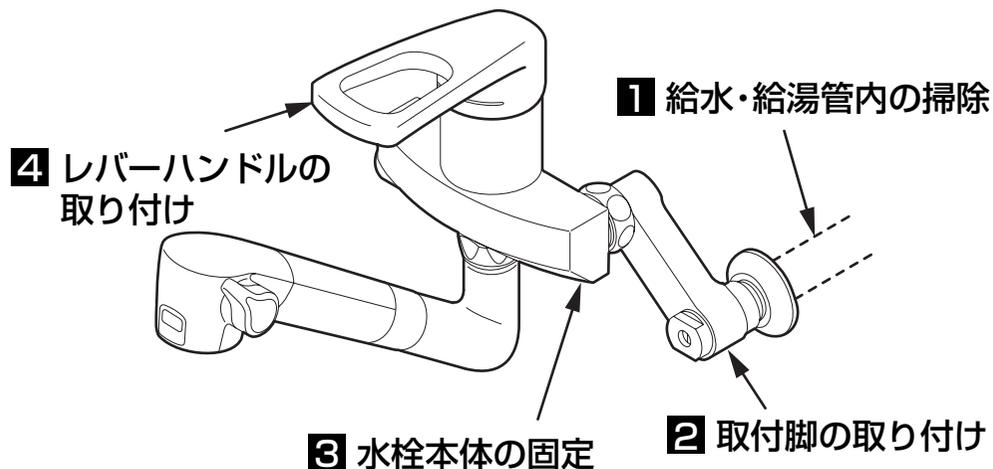
水栓本体部	
壁付きタイプ	台付き2穴タイプ
 <p>レバーハンドル</p> <p>水栓本体</p> <p>取付脚 パッキン付き(2個)</p> <p>フランジ(2個)</p> <p>開閉工具 (寒冷地用のみ)</p>	 <p>レバーハンドル</p> <p>水栓本体</p>
その他	
 <p>取扱説明書</p> <p>ラベル</p> <p>ご注文はがき</p> <p>カートリッジ</p> <p>施工説明書</p> <p>カートリッジ交換 の目安説明札</p>	

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

# 5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。





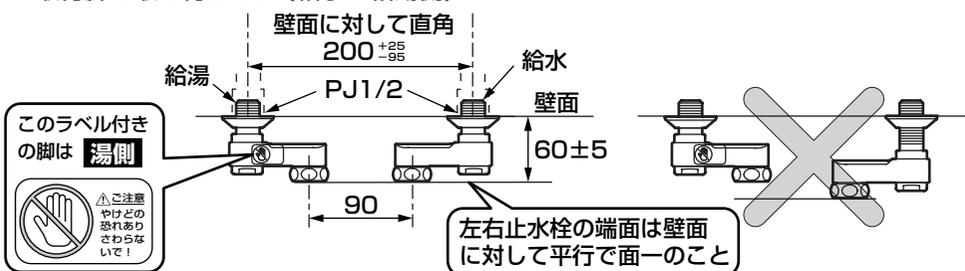
## 1 給水・給湯管内の掃除

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

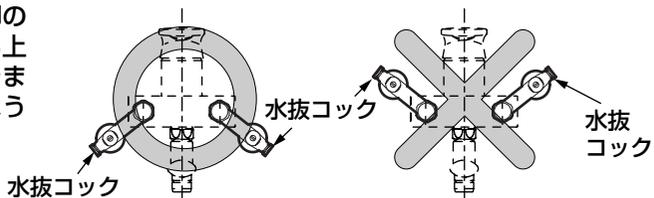
**重要**

## 2 取付脚の取り付け

取付脚を取り付ける。(給水・給湯側)



※寒冷地用の場合は取付脚の水抜コックが本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取り付けてください。

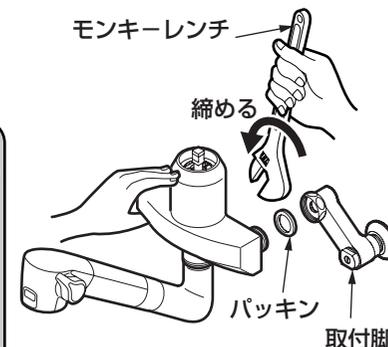


## 3 水栓本体の固定

- ① 水栓本体を取付脚に取り付ける。
- ② 水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

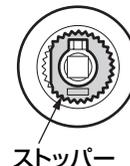
### 注意

- ゆるみがないようにしっかり締めてください。  
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- 取付脚は回さないでください。  
配管との接続がゆるみ水漏れのおそれがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。  
パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。



## 4 レバーハンドルの取り付け

- ① ストッパーの浮きや外れがないか確認する。  
※浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。



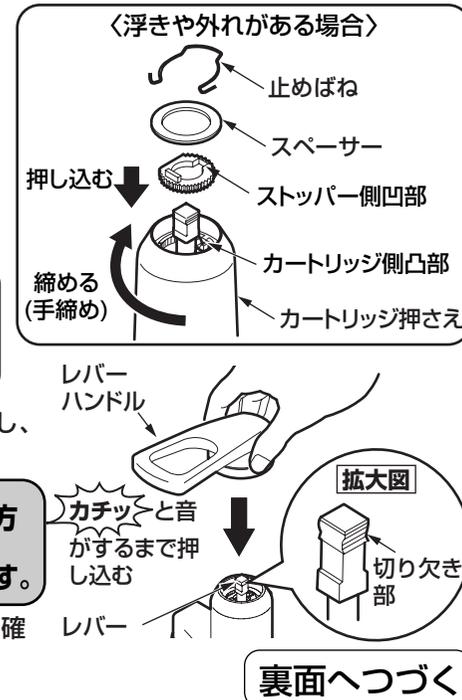
※カートリッジ押さえの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押さえを **締め込む方向** にて歯を合わせるように調整してください。

- ② レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。

### 注意

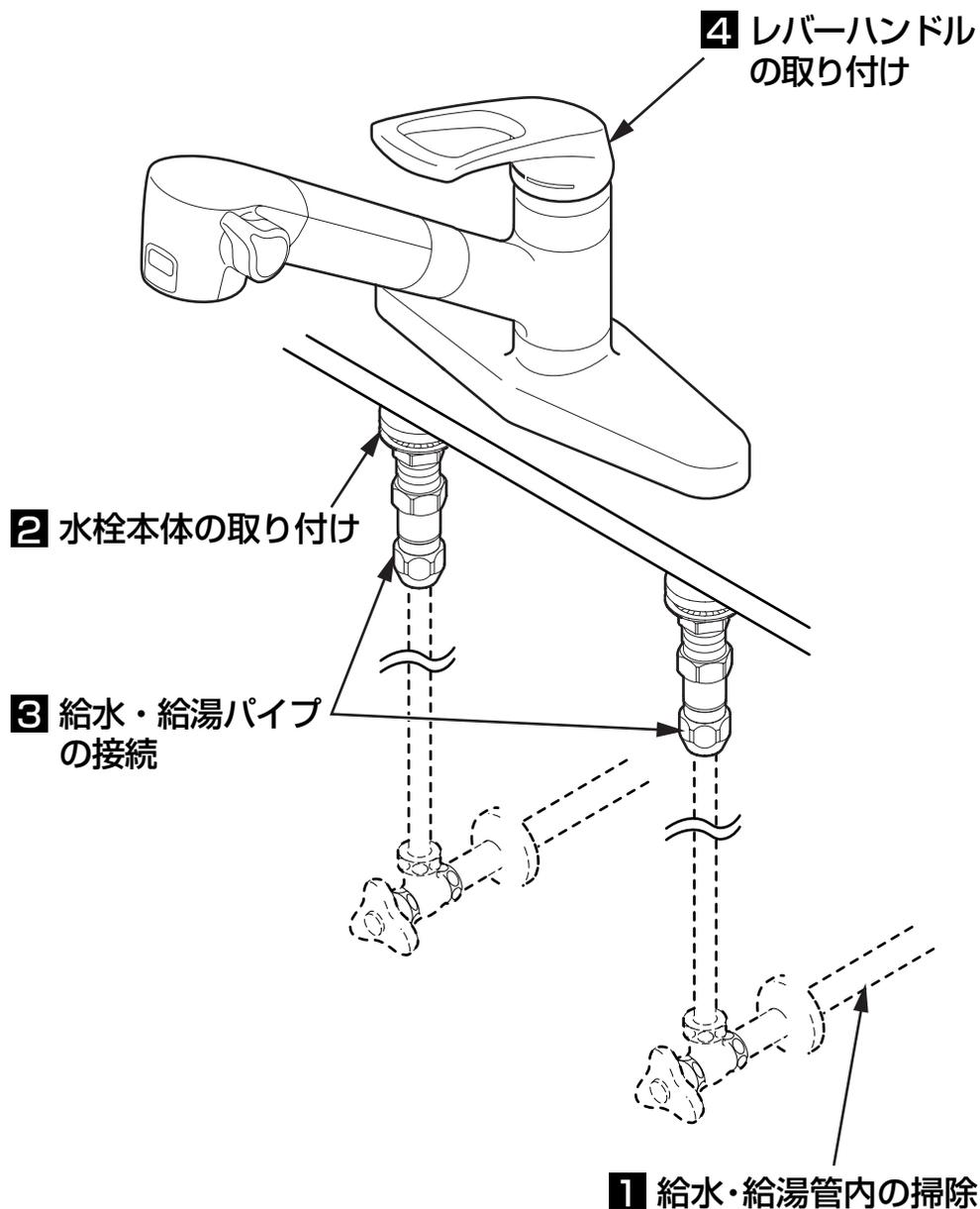
レバーハンドルとレバーの切り欠きと方向に注意してください。  
レバーの切り欠きは **両サイド** にあります。

- ③ レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



# 7.1

## 施工手順 (台付き2穴タイプ)



### 1 給水・給湯管内の掃除

取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

重要

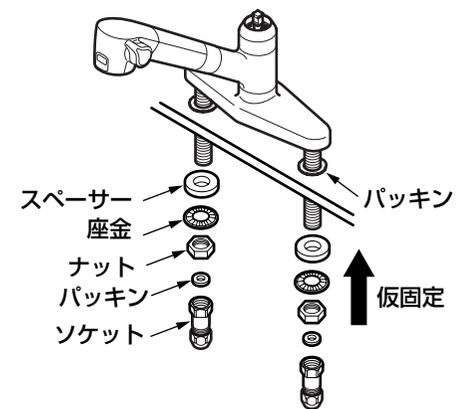
### 2 水栓本体の取り付け

① 取付穴周囲の汚れを取る。

② 本体が正面を向くように仮固定する。

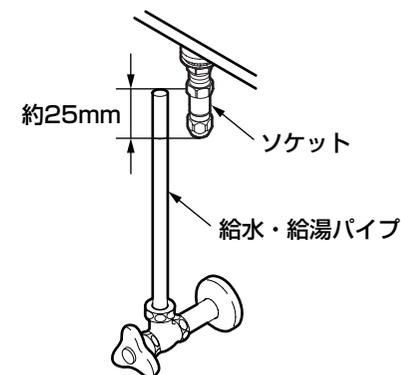
③ ソケットを本体脚部に固定する。

④ 給水・給湯パイプの必要な長さを確認し、切断する。



注意

パイプの差し込み代は約25mm確保してください。



### 3 給水・給湯パイプの接続

①給水・給湯パイプに**袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキン**の順に入れる。

②いったん、水栓本体の仮固定を外して持ち上げ、給水・給湯パイプをソケットに十分に差し込む。

③水栓本体を本固定する。

#### 注意

固定には別売の締め付専用工具 (TZY15N) を利用して確実に締め付けてください。

④パッキンをパッキンガイドに入れ、ソケットに押し付け、手締めで袋ナットを締め付ける。

⑤さらに工具で1回転以上締め付ける。

#### 注意

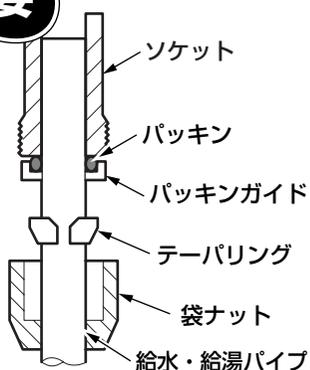
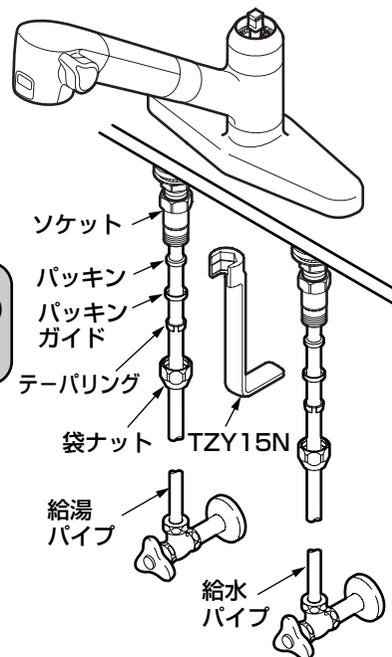
抜け防止のため、給水・給湯配管は動かないよう確実に固定してください。

#### 注意

袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順番で、向きを間違えないようにして接続してください。

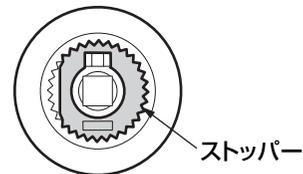
水漏れのおそれがあります。

#### 重要

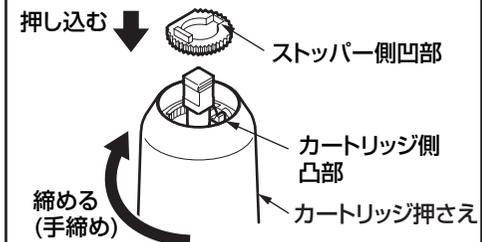


### 4 レバーハンドルの取り付け

①ストッパーの浮きや外れがないか確認する。  
※浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。



〈浮きや外れがある場合〉

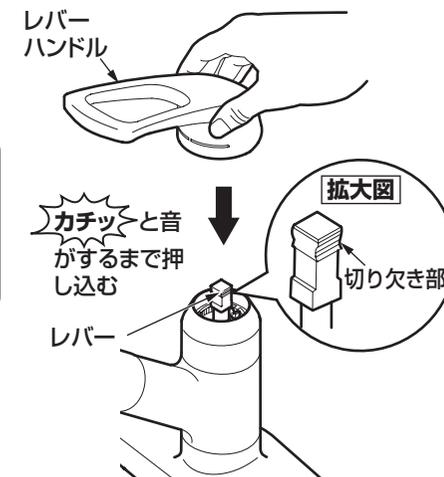


※カートリッジ押さえの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押さえを**締め込む方向**にて歯を合わせるように調整してください。

②レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。

#### 注意

レバーハンドルとレバーの切り欠きとの方向に注意してください。レバーの切り欠きは**両サイド**にあります。



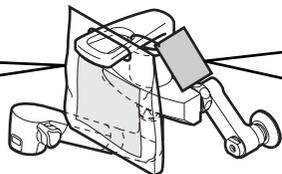
③レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。

# 8

## 施工後の調節

施工時にはカートリッジを取り付けないでください。実際に水栓を使うお客様に取り付けていただきます。

カートリッジが入ったビニール袋は水栓のレバーハンドルに引っかけてください。



ハンドルに取り付けてある説明札は、取り外さないでください。

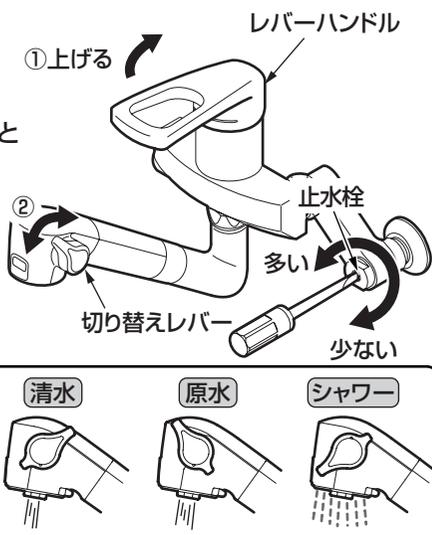
### 1. 水出し確認

①取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、スパウトから水が出るか確認する。

②切り替えレバーを操作し、水流が切り替わることを確認する。(清水→原水→シャワー)

※水圧が高い(0.55~0.75MPa)場合、および温度調節がうまくできない場合は、レバーハンドルを湯側(左)いっぱい回した時と、水側(右)いっぱい回した時に、どちらも原水またはシャワーモードにて約15秒で2Lのやかんを満たす程度の流量になるよう止水栓を調節してください。

※カートリッジは取り付けずに原水またはシャワーにて湯と水の吐水量を調節してください。

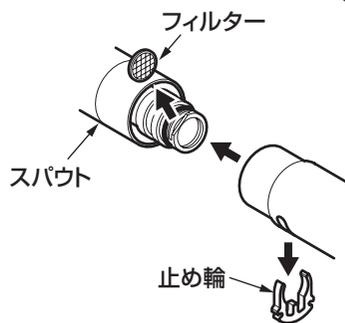


### 2. フィルターの掃除

取り付け後は必ずフィルターを掃除してください。

フィルターが詰まると流量が少なくなったり、水または、熱湯しか出なくなるなど、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にも時々掃除していただくようにご説明願います。

※フィルターの掃除をする際は、必ずレバーハンドルを閉めてから行ってください。また、スパウトが熱くないことを確認してください。(詳しくは取扱説明書の「日ごろのお手入れ」を参照してください。)



# 9

## 使用上の注意

ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**お客様に十分にご説明ください。

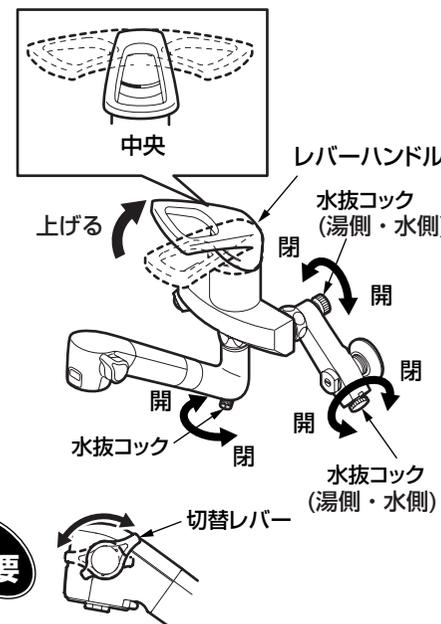
現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重く感じる。	急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたしているため、故障ではありません。
使いはじめに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

# 10

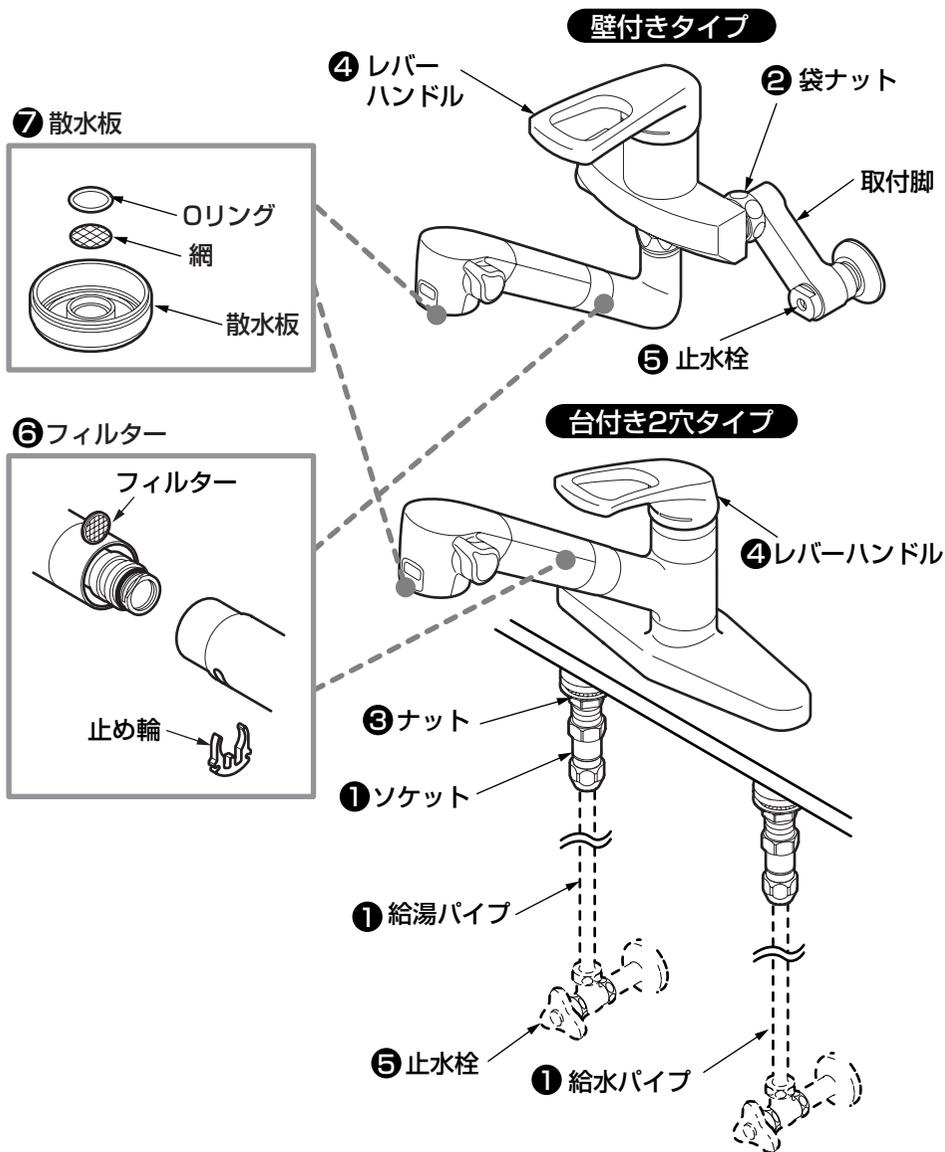
## 寒冷地用の水抜き方法

凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいてください。またお客様にも水抜き方法をご説明ください。

- 配管部の元栓を閉め、水抜栓(配管部)を開ける。
- レバーハンドルを中央位置で上げる。
- 全ての水抜コック(5カ所)を開ける。  
※水抜コックは、湯側・水側・スパウトの5カ所にあります。
- 切替レバーを数回切り替えながら、ホース内の水を抜く。
- 水抜き完了後は、必ず水抜コックを閉め、レバーハンドルを下げる。  
(水が出ない状態)



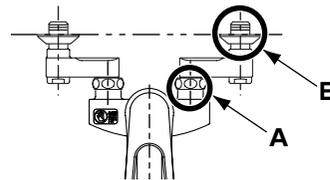
取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



## 水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

### 壁付きタイプ



#### Aから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認の上、再度、袋ナットを締め直してください。

#### Bから水漏れがある場合

配管に腐食・ひび割れなどが無いことを確認の上、再度取り付け直してください。

### ① 給水・給湯パイプはソケットにしっかり差し込まれていますか？

#### 台付き2穴タイプ

➡ **7-2** - **3**「給水・給湯パイプの接続」参照

## ガタつきの確認

水栓本体のガタつきがないか確認してください。

### ② 袋ナットのゆるみはないですか？

#### 壁付きタイプ

➡ **6** - **3**「水栓本体の固定」参照

### ③ 水栓本体のナットは確実に締め付けていますか？

#### 台付き2穴タイプ

➡ **7-2** - **3**「給水・給湯パイプの接続」参照

### ④ レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

➡ **6** **7-2** - **4**「レバーハンドルの取り付け」参照

## 流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

### ⑤ 止水栓は開いていますか？

➡ 止水栓で流量を調節する。

### ⑥ フィルターのごみ詰まりはないですか？

➡ **8** **2.フィルター**の掃除 参照

### ⑦ 散水板のごみ詰まりはないですか？

➡ 散水板の掃除をする。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。